

[省令第8条の4の6 (1,000トン以上排出事業者用)]

様式第2号の9 (第8条の4の6関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和5年 6 月 8 日

(宛先) 長野市長 荻原 健司

提出者

住 所 長野市安茂里小市1-3-31

氏 名 高木建設株式会社

代表取締役社長 高木 正雄

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 026-226-6061

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、 4 年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	高木建設株式会社
事業場の所在地	長野市安茂里小市1-3-31
事業の種類	06 総合工事業
産業廃棄物処理計画における計画期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日

産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	3,900.00t	全処理委託量	3,900.00t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0.00t	優良認定処理業者への処理委託量	200.00t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0.00t	再生利用業者への処理委託量	3,200.00t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0.00t	認定熱回収業者への処理委託量	0.00t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0.00t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00t

※事務処理欄

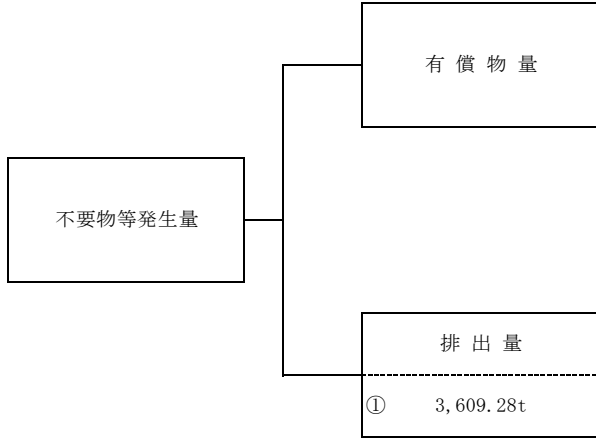
産業廃棄物処理計画実施状況（産業廃棄物の実績の量）

	目標値	産業廃棄物の種類（実績値）															合計	
		がれき類 (コンクリ がら、廃	ガラス・コ ンクリー ト・陶磁	廃プラス チック(廃 タイヤ、	金属くず	紙くず	木くず	繊維くず	汚泥(上・ 下水、建 設、その	建設混合 廃棄物 (安定型、	石綿含有 産業廃棄 物	廃石綿等	廃油	水銀使用 製品廃棄 物	燃え殻	鉱さい		
排出量	①	3,900.00t	3,609.28t	100.18t	115.21t	56.53t	34.61t	480.65t	0.77t	1,175.62t	8.88t	12.82t	6.30t					5,600.85t
自ら直接再生利用した量	②																	0.00t
自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量	③																	0.00t
自ら中間処理した量	④																	0.00t
④のうち熱回収を行った量	⑤																	0.00t
自ら中間処理したのちの 残さ量	⑥																	0.00t
自ら中間処理により 減量した量	⑦	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t
自ら中間処理したのち 再生利用した量	⑧			0.00t														0.00t
②+⑧自ら再生利用 を行った量		0.00t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t
自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った量	⑨																	0.00t
③+⑨自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った量		0.00t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t
直接及び自ら中間処理 したのちの処理委託量	⑩	3,900.00t	3,609.28t	100.18t	115.21t	56.53t	34.61t	480.65t	0.77t	1,175.62t	8.88t	12.82t	6.30t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t	5,600.85t
⑩のうち優良認定処理業 者への処理委託量	⑪	200.00t	170.86t	88.09t	115.21t	50.91t	34.61t	233.37t	0.65t	7.15t	8.88t		6.30t				0.00t	716.03t
⑩のうち再生利用業者 への処理委託量	⑫	3,200.00t	3,467.42t	42.92t	107.80t	56.53t	15.84t	478.46t	0.12t	1,175.62t								5,344.71t
⑩のうち熱回収認定業者 への処理委託量	⑬																	0.00t
⑩のうち熱回収認定業者 以外の熱回収を行う業者 への処理委託量	⑭			107.80t				227.11t	0.12t									335.03t

※ 記入に当たっては、「産業廃棄物処理計画実施状況報告書」第3面備考の4を参照してください。

計 画 の 実 施 状 況

(産業廃棄物の種類: がれき類(コンクリがら、廃アスファルト、レンガ片等))



自ら直接
再生利用した量
② 0.00t

自ら直接埋立処分又は
海洋投入処分した量
③ 0.00t

自ら中間処理
した量
④ 0.00t

④のうち熱回収
を行った量
⑤ 0.00t

自ら中間処理した
後の残さ量
⑥ 0.00t

自ら中間処理により
減量した量
⑦ 0.00t

自ら中間処理した後
再生利用した量
⑧ 0.00t

自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分した量
⑨ 0.00t

直接及び自ら
中間処理した後の
処理委託量
⑩ 3,609.28t

⑩のうち優良認定
処理業者への
処理委託量
⑪ 170.86t

⑩のうち再生利用業者
への処理委託量
⑫ 3,467.42t

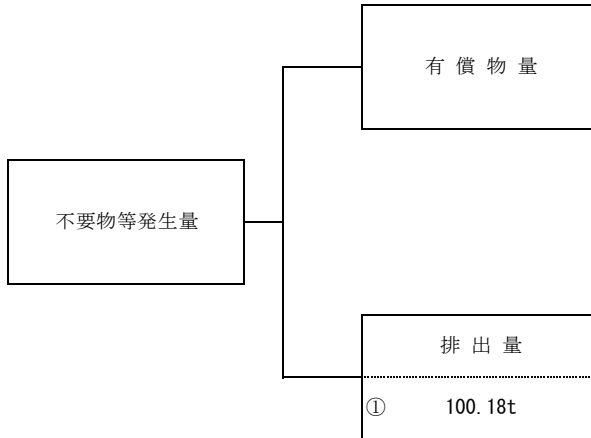
⑩のうち熱回収認定業者
への処理委託量
⑬ 0.00t

⑩のうち熱回収認定業者
以外の熱回収を行う業者
への処理委託量
⑭ 0.00t

項 目	実 績 値
①排 出 量	3,609.28t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.00t
⑤自ら熱回収を行った量	0.00t
⑦自ら中間処理により減量した量	0.00t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.00t
⑩全処理委託量	3,609.28t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	170.86t
⑫再生利用業者への処理委託量	3,467.42t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.00t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00t

計 画 の 実 施 状 況

(産業廃棄物の種類: ガラス・コンクリート・陶磁器くず(石膏ボード含む))



自ら直接
再生利用した量
② 0.00t

自ら直接埋立処分又は
海洋投入処分した量
③ 0.00t

自ら中間処理
した量
④ 0.00t

④のうち熱回収
を行った量
⑤ 0.00t

自ら中間処理した
後の残さ量
⑥ 0.00t

自ら中間処理により
減量した量
⑦ 0.00t

自ら中間処理した後
再生利用した量
⑧ 0.00t

自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分した量
⑨ 0.00t

直接及び自ら
中間処理した後の
処理委託量
⑩ 100.18t

⑩のうち優良認定
処理業者への
処理委託量
⑪ 88.09t

⑩のうち再生利用業者
への処理委託量
⑫ 42.92t

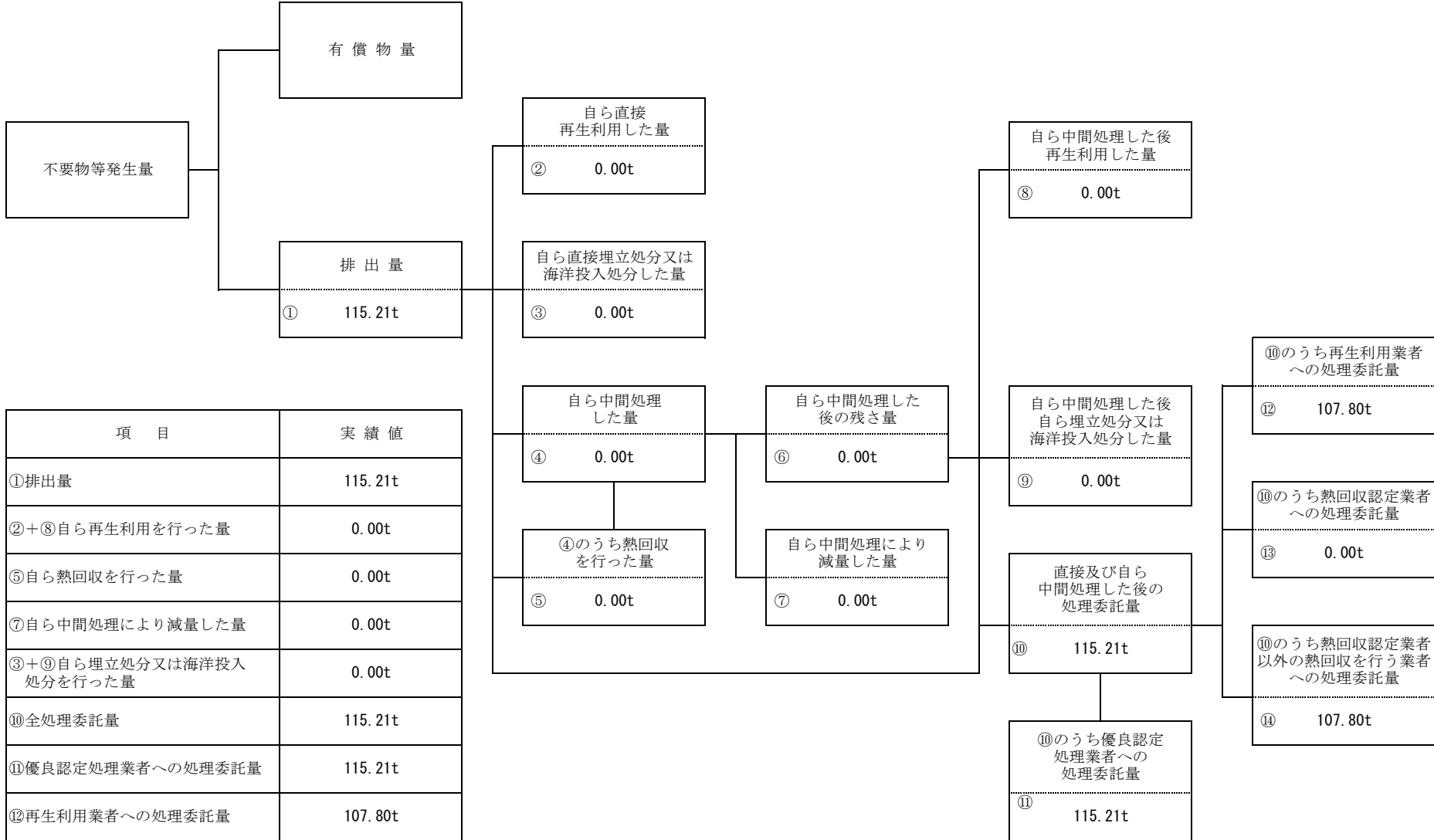
⑩のうち熱回収認定業者
への処理委託量
⑬ 0.00t

⑩のうち熱回収認定業者
以外の熱回収を行う業者
への処理委託量
⑭ 0.00t

項 目	実 績 値
①排出量	100.18t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.00t
⑤自ら熱回収を行った量	0.00t
⑦自ら中間処理により減量した量	0.00t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.00t
⑩全処理委託量	100.18t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	88.09t
⑫再生利用業者への処理委託量	42.92t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.00t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00t

計 画 の 実 施 状 況

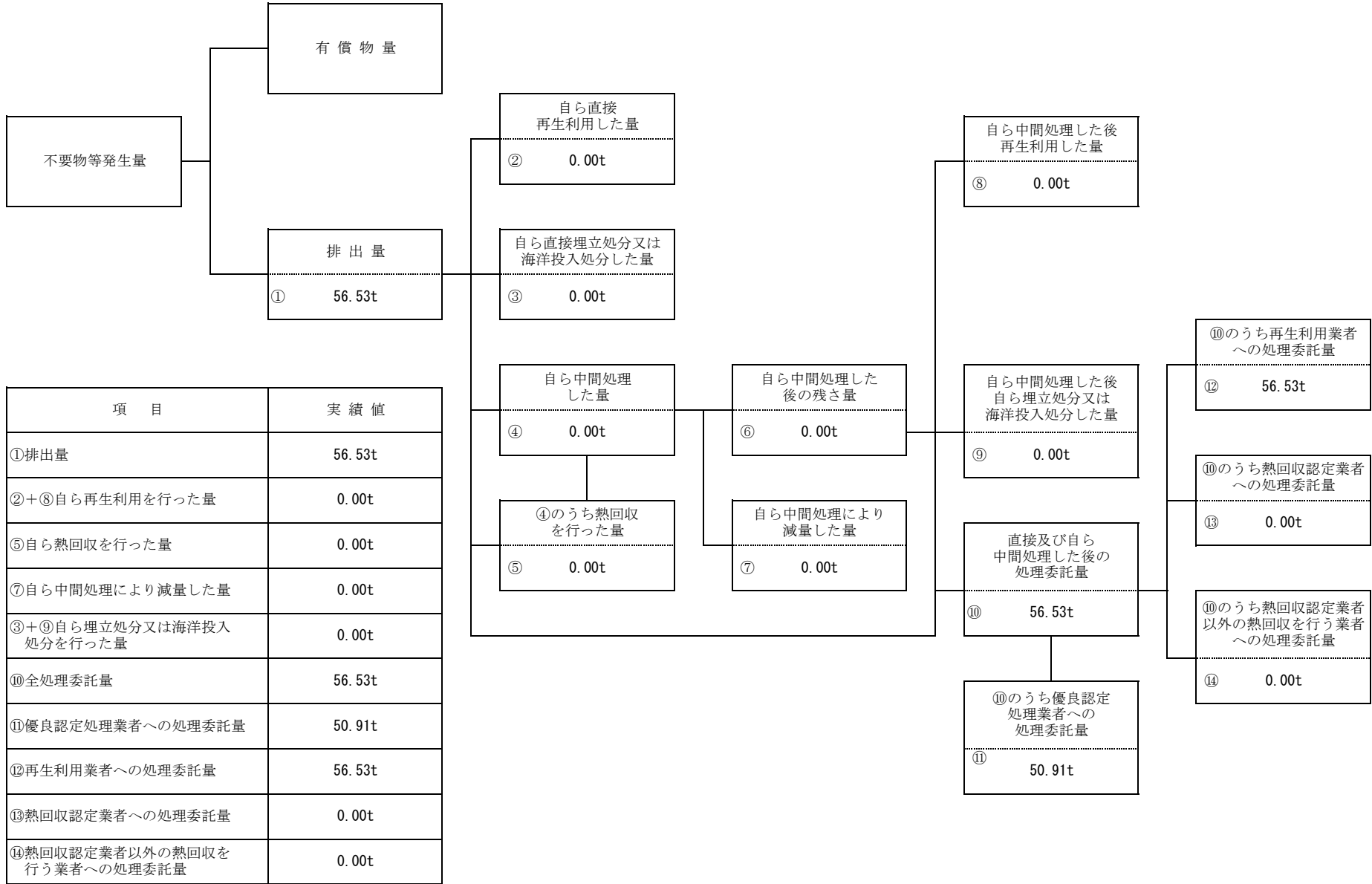
(産業廃棄物の種類: 廃プラスチック(廃タイヤ、発泡スチロール含む))



項 目	実 績 値
①排出量	115.21t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.00t
⑤自ら熱回収を行った量	0.00t
⑦自ら中間処理により減量した量	0.00t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.00t
⑩全処理委託量	115.21t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	115.21t
⑫再生利用業者への処理委託量	107.80t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.00t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	107.80t

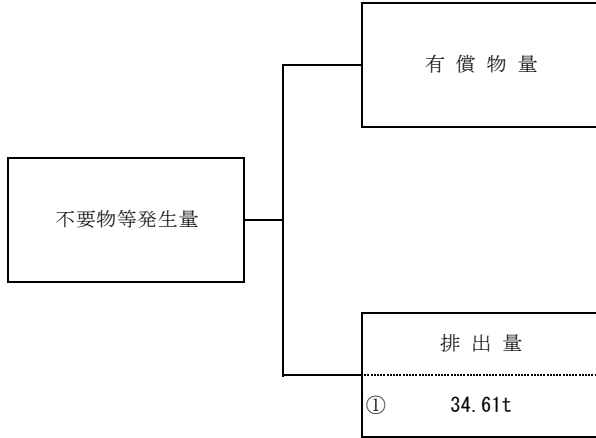
計 画 の 実 施 状 況

(産業廃棄物の種類: 金属くず)

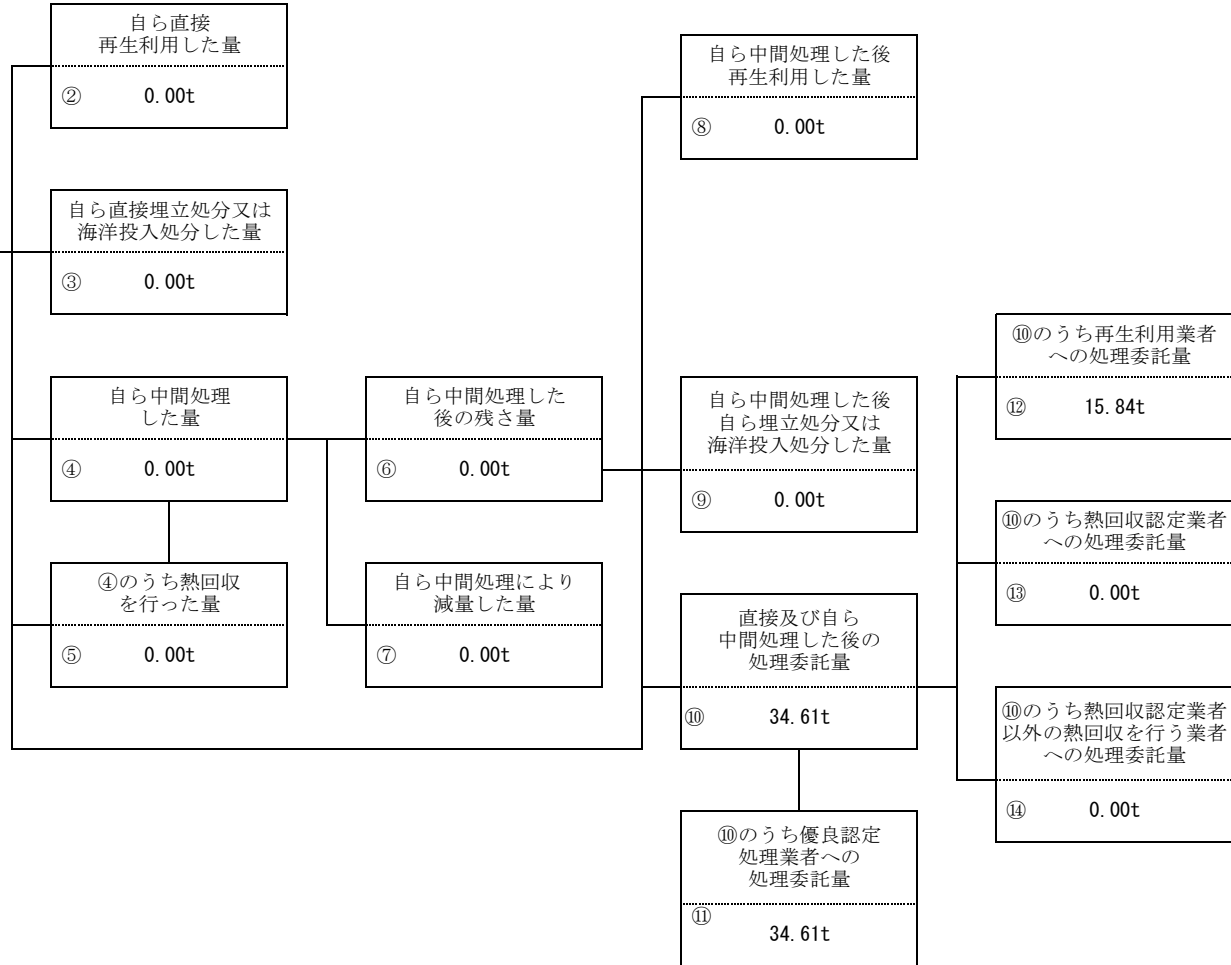


計 画 の 実 施 状 況

(産業廃棄物の種類: 紙くず)

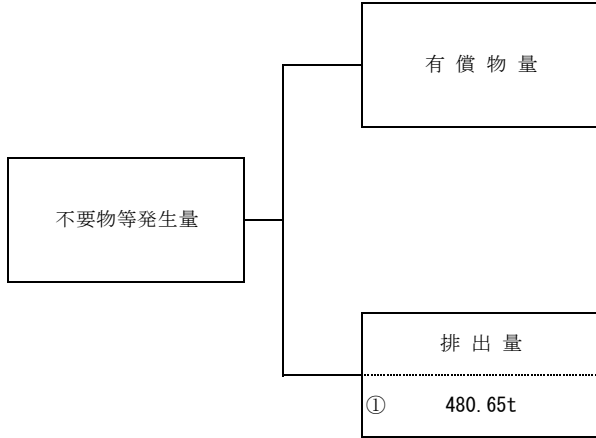


項 目	実 績 値
①排出量	34.61t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.00t
⑤自ら熱回収を行った量	0.00t
⑦自ら中間処理により減量した量	0.00t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.00t
⑩全処理委託量	34.61t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	34.61t
⑫再生利用業者への処理委託量	15.84t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.00t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00t

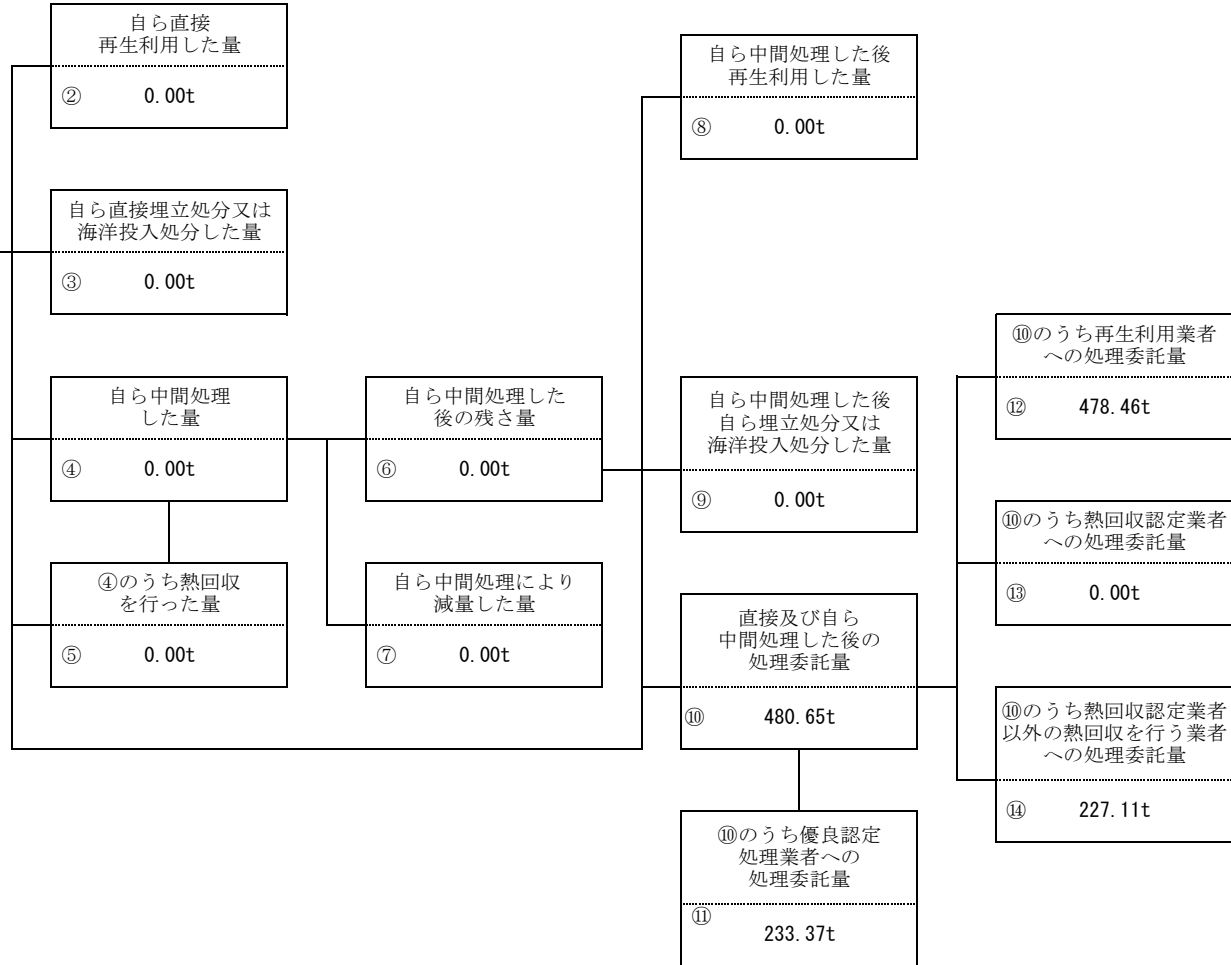


計 画 の 実 施 状 況

(産業廃棄物の種類: 木くず)

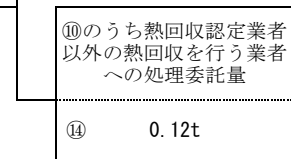
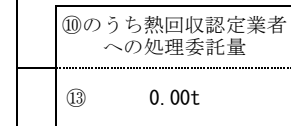
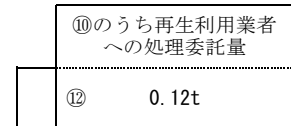
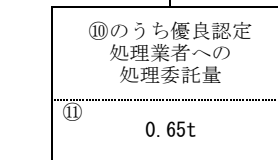
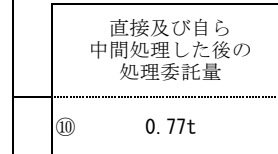
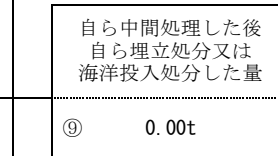
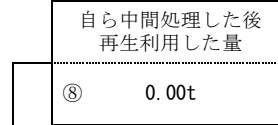
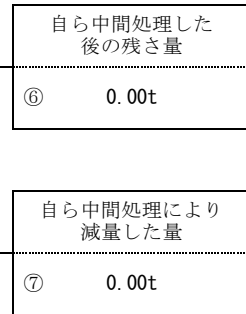
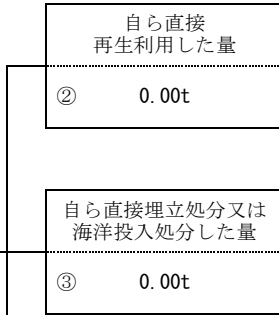
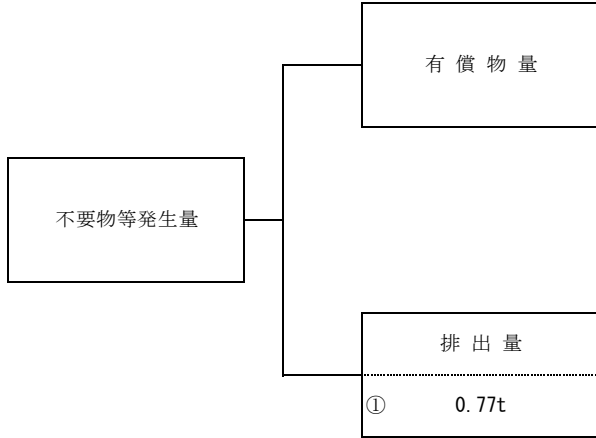


項 目	実 績 値
①排出量	480.65t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.00t
⑤自ら熱回収を行った量	0.00t
⑦自ら中間処理により減量した量	0.00t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.00t
⑩全処理委託量	480.65t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	233.37t
⑫再生利用業者への処理委託量	478.46t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.00t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	227.11t



計 画 の 実 施 状 況

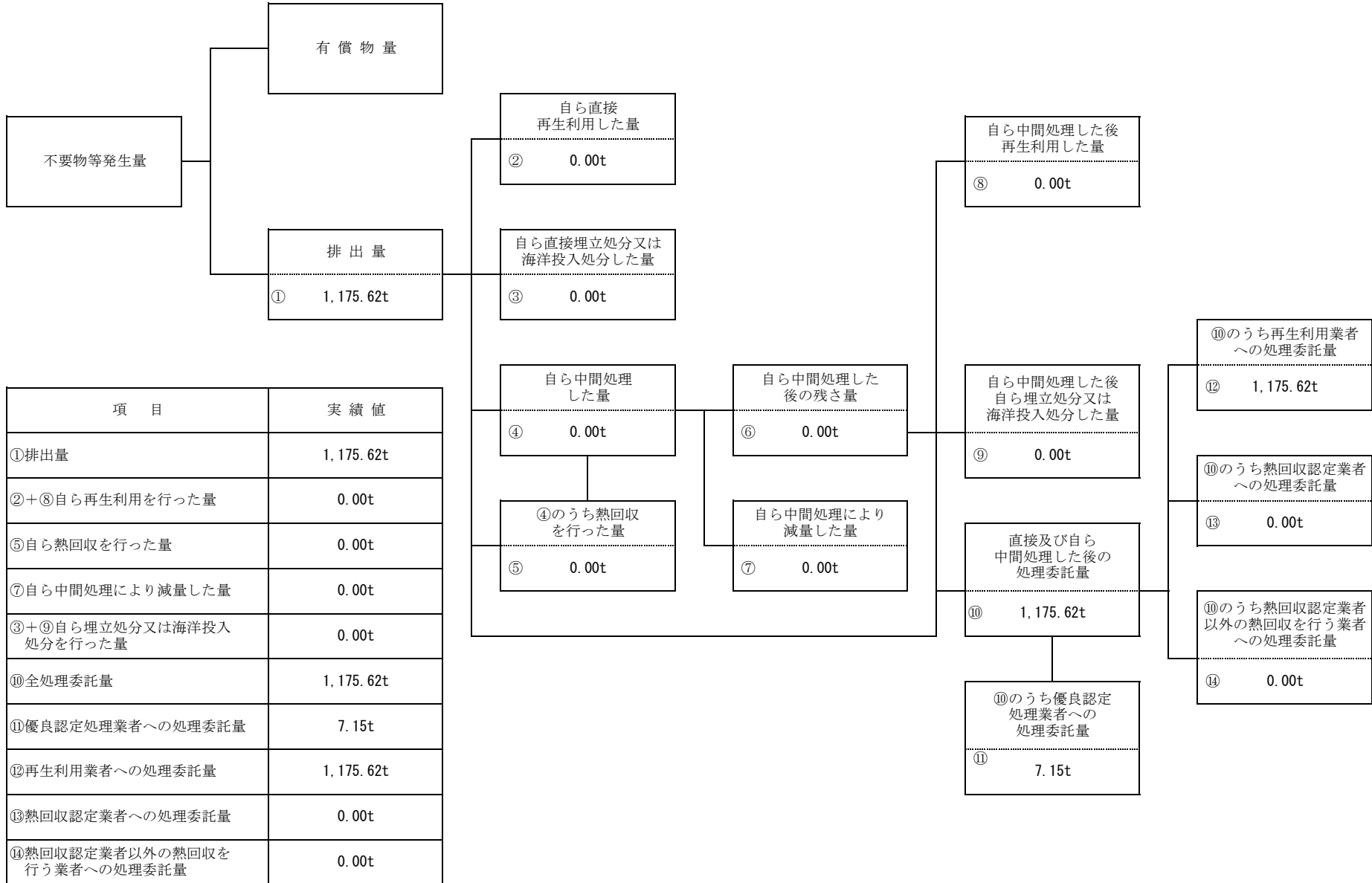
(産業廃棄物の種類: 繊維くず)



項 目	実 績 値
①排出量	0.77t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.00t
⑤自ら熱回収を行った量	0.00t
⑦自ら中間処理により減量した量	0.00t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.00t
⑩全処理委託量	0.77t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.65t
⑫再生利用業者への処理委託量	0.12t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.00t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.12t

計 画 の 実 施 状 況

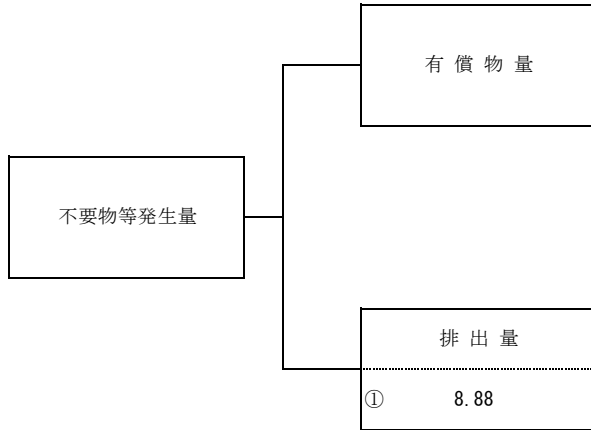
(産業廃棄物の種類: 汚泥(上・下水、建設、その他))



項 目	実 績 値
①排出量	1,175.62t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.00t
⑤自ら熱回収を行った量	0.00t
⑦自ら中間処理により減量した量	0.00t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.00t
⑩全処理委託量	1,175.62t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	7.15t
⑫再生利用業者への処理委託量	1,175.62t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.00t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00t

計 画 の 実 施 状 況

(産業廃棄物の種類: 建設混合廃棄物(安定型、管理型))



自ら直接
再生利用した量
② 0.00

自ら直接埋立処分又は
海洋投入処分した量
③ 0.00

自ら中間処理
した量
④ 0.00

④のうち熱回収
を行った量
⑤ 0.00

自ら中間処理した
後の残さ量
⑥ 0.00

自ら中間処理により
減量した量
⑦ 0.00

自ら中間処理した後
再生利用した量
⑧ 0.00

自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分した量
⑨ 0.00

直接及び自ら
中間処理した後の
処理委託量
⑩ 8.88

⑩のうち優良認定
処理業者への
処理委託量
⑪ 8.88

⑩のうち再生利用業者
への処理委託量
⑫ 0.00

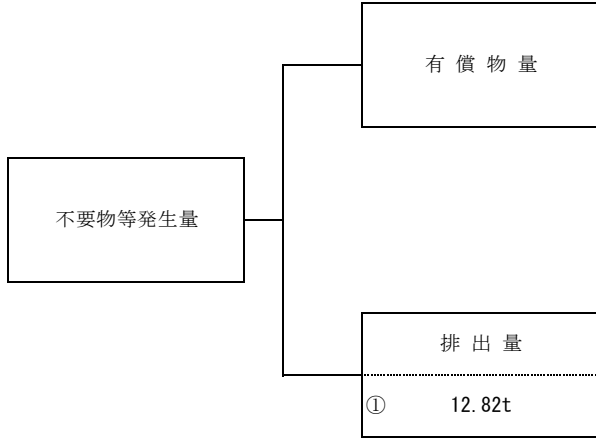
⑩のうち熱回収認定業者
への処理委託量
⑬ 0.00

⑩のうち熱回収認定業者
以外の熱回収を行う業者
への処理委託量
⑭ 0.00

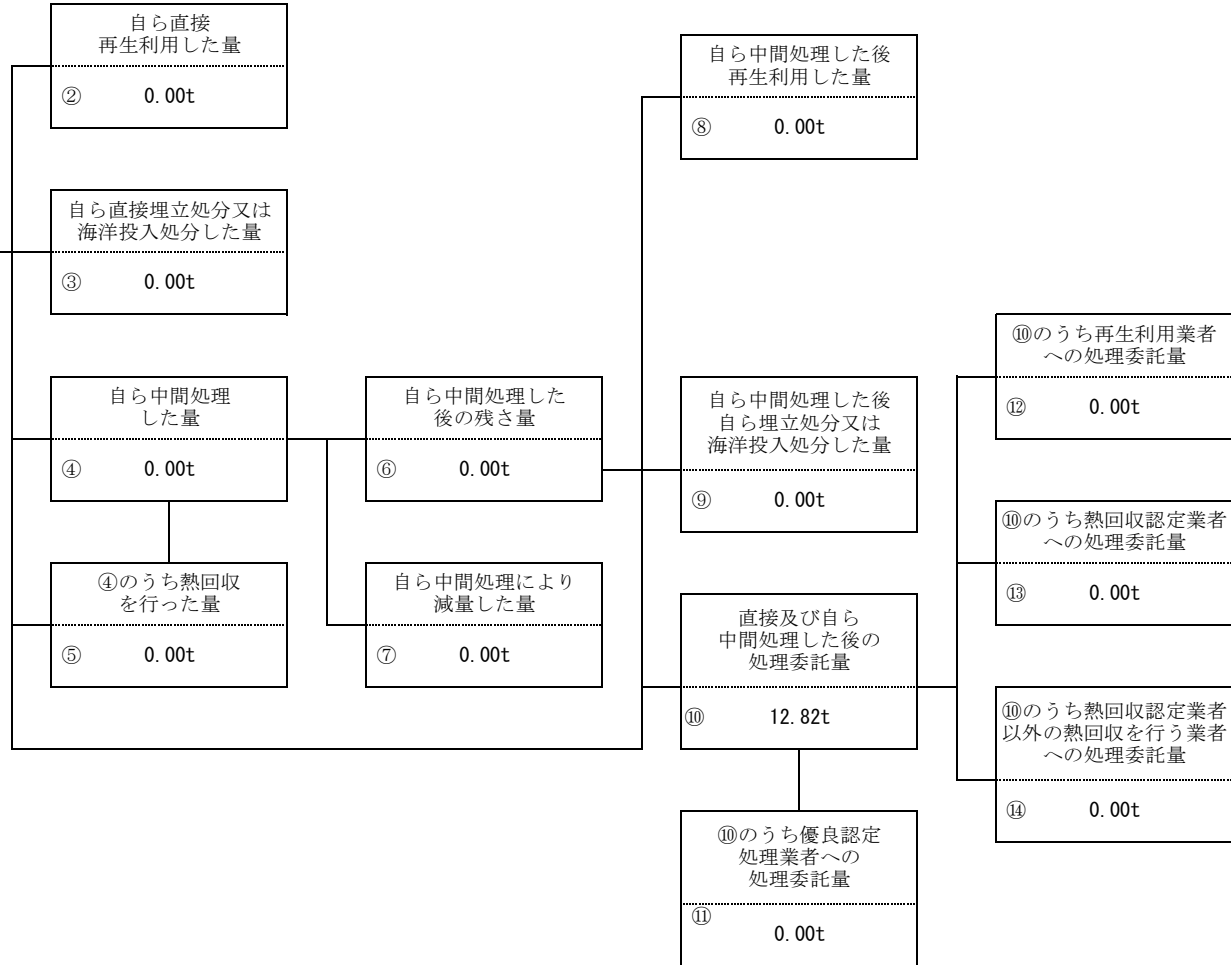
項 目	実 績 値
①排出量	8.88t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.00t
⑤自ら熱回収を行った量	0.00t
⑦自ら中間処理により減量した量	0.00t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.00t
⑩全処理委託量	8.88t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	8.88t
⑫再生利用業者への処理委託量	0.00t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.00t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00t

計 画 の 実 施 状 況

(産業廃棄物の種類: 石綿含有産業廃棄物)

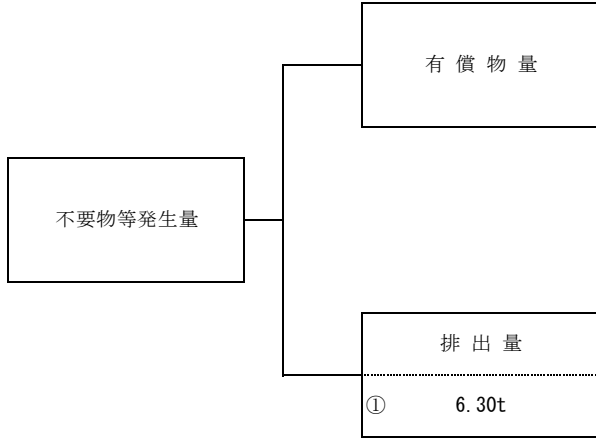


項 目	実 績 値
①排出量	12.82t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.00t
⑤自ら熱回収を行った量	0.00t
⑦自ら中間処理により減量した量	0.00t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.00t
⑩全処理委託量	12.82t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.00t
⑫再生利用業者への処理委託量	0.00t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.00t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00t

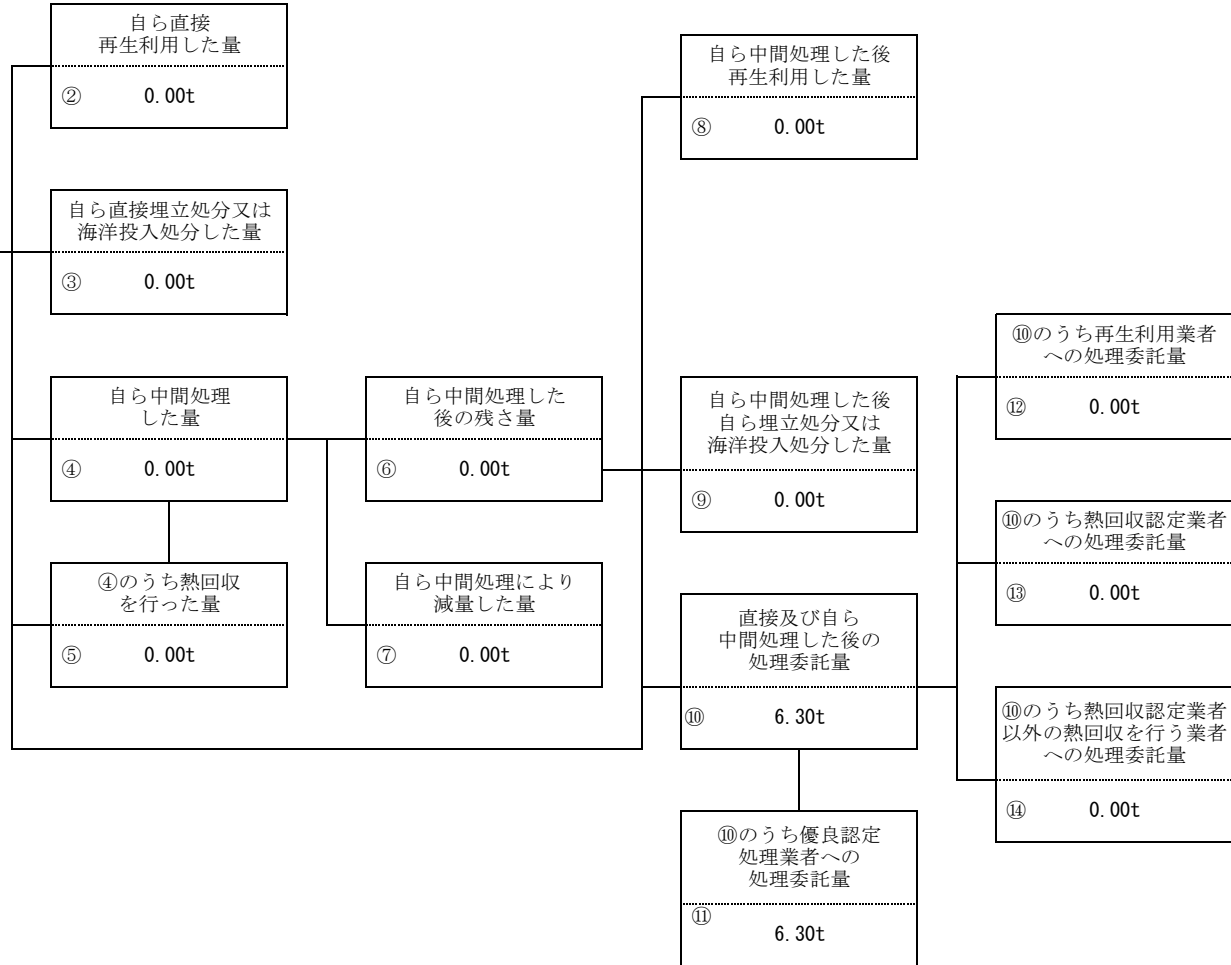


計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 廃石綿等)



項目	実績値
①排出量	6.30t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.00t
⑤自ら熱回収を行った量	0.00t
⑦自ら中間処理により減量した量	0.00t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.00t
⑩全処理委託量	6.30t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	6.30t
⑫再生利用業者への処理委託量	0.00t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.00t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00t



備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が12以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。